

令和4年度 学校づくりアンケート集計結果

児童のみなさん、保護者の皆様、学校づくりアンケートへのご協力ありがとうございました。良かった点や課題を考察としてまとめました。ぜひご覧ください。

○良かった点

- 【児童】 質問3 学校での授業は分かりやすいですか。
質問7 学校は、楽しいですか。
質問9 学校で友達と仲良く過ごすことができているか。

学校で友達と仲良くしたり、楽しく学習できたりしていると感じている児童が9割を上回った。なかよし学年で異学年交流を計画的に設定したり、各学年、学年目標を意識した活動や児童同士がつながるきっかけを作る活動を取り入れたことで、友達と楽しく関わりながら学習や生活ができたと考えられる。

- 【保護者】 質問15 学校は、人やまち、社会とのかかわりを取り入れた学習を行っていると思いますか。
質問21 学校は、保護者・地域と連携しながら、お子さんの安全を見守る活動ができていますか。

総合的な学習の時間や生活科の時間を中心に、鶴見のまちや地域、企業等とかかわる機会や学習の展開を意図的に作り、児童が実社会とつながりながら学ぶ経験ができるように工夫してきた。

また、登下校や校外学習等では、保護者・地域と連携をしながら計画的に児童の安全を守る活動を行ってきた。保護者・地域の方々のご協力のおかげで安全に活動を行うことができた。

○課題と今後の取組

- 【児童】 質問4 授業で自分の考えや気持ちを、言葉や文章で伝えてありますか。
【保護者】 質問4 学校は、お子さんが自分の考えや気持ちを言葉や文章等で伝えられるよう指導していると思いますか。

自分の考えや気持ちを伝えることを苦手と感じている児童が多くいることが分かった。コロナ禍の関係で、昨年度まで話し合い活動や小グループでの活動が制限されていた時期を経験し、友達に考えや気持ちを伝える機会が少なかったことで、より苦手意識が高まっていると考えられる。話し方や書き方等の基礎基本の指導を継続的に行っていくとともに、表現する機会を意図的に設定して、児童が自分の考えや気持ちを表現する経験を積み重ねていく。

- 【児童】 質問12 休み時間は、外遊びをしていますか。
【保護者】 質問13 学校は、体力づくりに関する取組を積極的に行っていると思いますか。

昨年度に引き続き、コロナ禍の対応として中休みは隔日で校庭を使うことになっており、外遊びの習慣が身につけづらくなっていることが分かった。休み時間に教員が率先して校庭に出たり、運動するために道具や場所を保障したりすることで、児童が校庭に出て体を動かそうとする気持ちを高めるようにしていく。また学校での取組や体力づくりに関することを保健だより等で発信していく。

- 【児童】 質問14 学校や学級のきまりを守っていますか。
質問16 学校の行き帰りは、交通ルールを守っていますか。
【保護者】 質問8 学校は、家庭や地域で進んであいさつができるよう指導していると思いますか。

児童の認識と教員や保護者・地域の方々を感じている様子にずれがある。年度初めの指導の徹底や取組週間や目標の設定を行い、自己を振り返る機会を設定してより良い行動への意識を高めていく必要がある。また、取組について保護者の方々にも知らせ、家庭と連携して行っていくようにする。